

2017年10月12日

次世代双方向型デジタルサイネージ

infotouch™ が第1ターミナルに登場！

～成田空港のあらゆる情報を1台でご案内～

国内空港初！

成田空港では、近年の訪日外国人の増加やLCCシェアの拡大に伴い、お客様一人ひとりのニーズにあわせた新しいご案内の形を実現するため、次世代双方向型デジタルサイネージ「infotouch」を開発し、シームレス且つタイムリーな情報を提供いたします。

「infotouch」は、フライト、館内施設、交通アクセスなど、お客様が必要とするあらゆる情報に、画面タッチにより少ない操作で直感的にアクセスできることをコンセプトに、あたかも“情報に指で触れる”ような滑らかな操作性を実現しています。今回新たに開発した「高精度屋内デジタルマップシステム(※)」による目的地までのルート案内や、搭乗券のバーコードをスキャンし、カウンターや搭乗口までのナビゲーションを行う機能等、**国内空港初**となる機能で構成されています。

また、より多くのお客様にご利用いただけるよう多言語対応はもちろん、音声言語自動判定・検索機能実装、車いすの方でも利用しやすい画面のボタン配置やエレベータを利用した段差の少ないルート案内等、ユニバーサルデザインにも配慮した設計とし、空港をご利用になる全てのお客様の空港体験の価値向上を図ることを目指しています。

※屋内の形状を正確な縮尺で地図化することで、起点から目的地までのルート、距離及び時間を計測し表示するシステム。

infotouch(インフォタッチ)の概要

1. 運用開始日および設置場所

(1)2017年10月20日(金)～ (運用時間:4:00～25:00)

第1ターミナル中央ビル1階(ビジター・サービスセンター内) 2台

(2)2017年10月31日(火)～ (運用時間:4:00～25:00)

第1ターミナル第5サテライト3階 2台

2. 主な機能 **国内空港で初めて**、以下機能を1台で構成

- ➔ フライト、ショップ・レストラン・施設、交通アクセス情報の提供
- ➔ 高精度屋内デジタルマップによる館内ナビゲーション
- ➔ 搭乗券スキャン機能(搭乗口、カウンターまでのルート表示)
- ➔ その他、テレビ電話(案内スタッフとの通話)、
音声による言語識別・検索機能、プリントアウト機能

3. 対応言語 : 9言語 (一部機能は4言語)

日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、インドネシア語、
タイ語、フランス語、スペイン語



画面及び筐体デザインはイメージです。設置場所により、デザインは異なります。「infotouch」のロゴデザインは現在、当社にて商標登録申請中です。

NAA 成田国際空港株式会社

〒282-8601 千葉県成田市成田国際空港内 NAA ビル
URL : <https://www.narita-airport.jp/jp/>

【詳細】

設置場所

① 出国審査前エリア

第 1 ターミナル中央ビル 1 階 2 台
(ビジター・サービスセンター内)

2017 年 10 月 20 日(金)～運用開始

② 出国審査後エリア

第 1 ターミナル第 5 サテライト 3 階 2 台

2017 年 10 月 31 日(火)～運用開始



ハード機能



テレビ電話：ご案内スタッフとのテレビ電話による通話機能
(対応言語: 日本語・英語・中国語・韓国語)

人感センサー：利用者がいない場合は筐体の機能紹介画像を表示し、
人が近づくと TOP 画面に自動で切り替わる機能
利用者の身長に応じて操作ボタン位置が自動で切り替わる。

音声認識：利用者が発話した内容を認識し、キーワード検索する機能
(対応言語: 日本語・英語・中国語・韓国語)

プリンター：画面に表示された検索結果を印刷する機能

搭乗券リーダー：搭乗券のバーコードをかざすと、便情報やカウンター・搭乗口
までのルートを表示する機能
※航空券の仕様により、認識しない場合があります。

モバイル転送：検索結果をモバイル端末へ転送する機能
※運用開始当初は交通アクセス情報のみ対応予定。

ディスプレイイメージ

TOP 画面



高精度屋内デジタルマップシステム

正確な縮尺で目的地までのルートを表示。
階層移動を伴うルートは、エレベータを利用した
段差の少ないルート(アクセシブルルート)への
切り替えも可能。

利用者の身長に応じ、操作
ボタン位置を自動で切り替え

言語選択(9言語)

カテゴリ選択

※交通案内は出国審査前エリアのみ

音声検索

文字サイズ・背景色を
変更できるエリア

交通アクセス画面



音声検索画面



搭乗券のスキヤン → フライト情報表示



搭乗口(※)、距離、徒歩時間、フ
ライト情報を表示

※出国審査前エリア設置端末については、
カウンターまでのルート表示

<開発>

- ・システム開発、筐体・画面デザイン : (株)日立製作所、(株)日立システムズ、(株)日立超 LSI システムズ
- ・高精度屋内デジタルマップシステム開発 : (株)NTT データ

<情報提供者> 交通情報 : (株)交通新聞社・(株)JTB パブリッシング、天気情報 : (株)ウェザーニューズ
屋外地図 : Google